

# 令和4年上半期の火災の状況

令和4年1月から9月末までの目黒区内の火災件数は55件でした。そのうちの28件が住宅の火災でした。火災の半分以上を住宅の火災が占めることになります。

その出火原因の第1位は家庭用ガス調理器具（ガスこんろ、ガステーブル、カセットこんろ等）です。これを機に、ガス調理器具周りの見直しをしましょう。

## 令和4年9月末までの 目黒区内住宅火災原因ワースト1

### ガス調理器具

#### 対策

- 使用中は離れない。離れる時は必ず火を消す。
- ガス調理器具は定期的に掃除する。
- ガス調理器具に不具合がある時は使用を控える。

#### ケース1

居住者の女性が揚げ物調理をしている際、かかってきた電話に熱中してしまいその場を離れてしまったため、時間の経過とともに油が熱せられて発火した。



#### ケース2

男性がグリルで焼き物調理をした後、火を消し忘れてしまい、グリル内に付着していた油かすが加熱されて出火した。男性はグリルの中を掃除したことはなかった。



独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE) 実験資料より

電気製品に「小さな焦げ跡!」これは火災? 迷ったら...

## 東京消防庁版電気製品火災相談ガイドでチェック!

9月末までの火災のうち、電気に起因する火災は11件でした。コンセント等に小さな焦げがある程度で、通報が遅れたケースも見られました。もしかしたら、大きな火災につながったかも...

お使いの電気製品にみられる異常について、「これは火災かな?」と迷ったとき、インターネット上で判断できるツール、それが「東京消防庁版電気製品火災相談ガイド」です。



### 東京消防庁版電気製品火災相談ガイド

東京消防庁ホームページで確認



# 今年、開署90周年を迎えました

1932-2022 90th Anniversary MEGURO FIRE STATION

## 目黒消防署の主な出来事

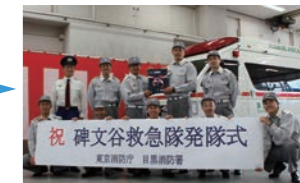
昭和 7年	10月1日 目黒消防署仮庁舎で開署、翌年新庁舎 落成
昭和14年	中目黒、衾（ふすま）機関員派出所（現、八雲）設置
昭和18年	碑文谷機関員派出所 設置
昭和23年	自治体消防制度発足とともに東京消防庁 開庁
昭和35年	中目黒出張所 新庁舎落成（化学車配備）
昭和37年	衾出張所・大岡山出張所 新庁舎落成
昭和40年	目黒消防署 庁舎落成
昭和41年	本郷町（現、碑文谷）出張所落成
昭和45年	本郷町→碑文谷出張所に、衾→八雲出張所に改称
昭和47年	目黒消防署特別救助隊 配備
昭和60年	柿の木坂タンクローリー火災
平成 6年	大岡山出張所 現庁舎落成
平成12年	営団地下鉄中目黒駅構内日比谷線脱線衝突事故
平成20年	目黒消防署 現庁舎落成
平成23年	東日本大震災 発生 気仙沼市等に署員41名派遣
令和元年	碑文谷救急隊 運用開始
令和 2年	中目黒特別消火中隊 運用開始
令和 4年	目黒消防署開署90周年、目黒特別救助隊発隊50周年



昭和18年当時の消防手



柿の木坂タンクローリー火災



令和元年 碑文谷救急隊発隊。目黒区内の救急隊は、本署2隊、大岡山、碑文谷の計4隊に。

### 目黒消防署の今むかし

#### 消防庁舎

本署

昭和8年 目黒消防署庁舎

碑文谷

昭和8年 本郷町出張所

懐かしい!と思う方、多いのでは?

昭和40年 望楼のある庁舎

高〜い望楼(ぼうろう)がありました!

昭和41年

中目黒

昭和35年

八雲

昭和37年

大岡山

昭和37年

平成20年〜 現庁舎

現庁舎（昭和の庁舎を増改築して大切に使っています）

平成6年〜 現庁舎

#### 消防車両

昭和35年

昭和46年

令和4年

目黒救助車 第1号

令和4年 新車両運用開始!

☆望楼とは…火災をいち早く見つけるためのやぐらのことです。